

岩手の地から飛躍的な 木質エネルギー利用を

趣旨：大震災を契機に地域の自立した・安全なエネルギーを求める気運が高まっています。岩手にとって木質エネルギーは、自然エネルギーの代表格です。岩手の地からその飛躍的な利用を日本の先駆けとして進めたいと考えています。そして、これは、林業・木材産業の起爆剤にもなります。そのためのシンポジウムを企画しましたので、皆様の参加をお待ちしています。

日 時：平成24年1月25日（水） 14：00－16：30

場 所：アイーナ会議室803（いわて県民情報交流センター8階）

（〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1）

盛岡駅西口徒歩4分 （駐車場はありません）

定 員：約120名

参加費：無料（事前予約不要）

話題提供：

①「木質エネルギー利用の推進に向けて ～今、なすべきことは～」

岩手大学名誉教授 沢辺攻

②「西和賀町における木質バイオマス利用の取り組みと自治体の役割」

西和賀町農林課 内記和彦

③「木質資源のエネルギー利用促進に向けての政策 ―岩手への期待―」

林野庁木材利用課課長補佐 添谷稔

シンポジウム：

パネラー：沢辺攻、内記和彦、添谷稔、菅原和博（紫波町農林公社監事）

司会：森林総合研究所東北支所 山本幸一、岩手県チップ協同組合 遠藤保仁

主催：森林総合研究所東北支所、木質バイオマス円卓会議

共催：岩手・木質バイオマス研究会、岩手県木材産業協同組合、ノースジャパン素材流通協同組合、
岩手県チップ協同組合、木質バイオマス地域熱供給研究会

後援：岩手県、盛岡市、西和賀町、紫波町

問い合わせ先：森林総合研究所東北支所連絡調整室 019-648-3930

〒020-0123 岩手県盛岡市下厨川字鍋屋敷92-25

独立行政法人 森林総合研究所東北支所